

大滝ダム建設事業がダム工学会の技術賞を受賞

平成25年5月16日、一般社団法人ダム工学会の第23回通常総会が行われ、平成25年3月31日に完了した大滝ダム建設事業が技術賞を受賞しました。

受賞者は国土交通省近畿地方整備局で、共同受賞者は熊谷組・日本国土開発・大豊建設 共同企業体、(株)IHIインフラシステム、(株)ニュージェックでした。



受賞理由

大滝ダムはコスト縮減や景観・環境対策等、様々な工夫がされていますが、受賞の主な理由は、気化冷却法によるプレケーリングの採用、プレキャストの積極的な活用、景観に配慮したデザイン等でした。

気化冷却工法



コンクリートの打設の際、一般的な練混ぜ水の冷却に加え気化冷却工法による細骨材冷却を併用しました。

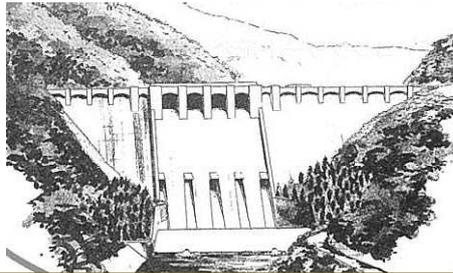
プレキャストの積極的な活用



工場などで事前にコンクリート部材を生産し、現場で部材をつなぎ合わせるプレキャスト化を採用しました。

景観に配慮したデザイン

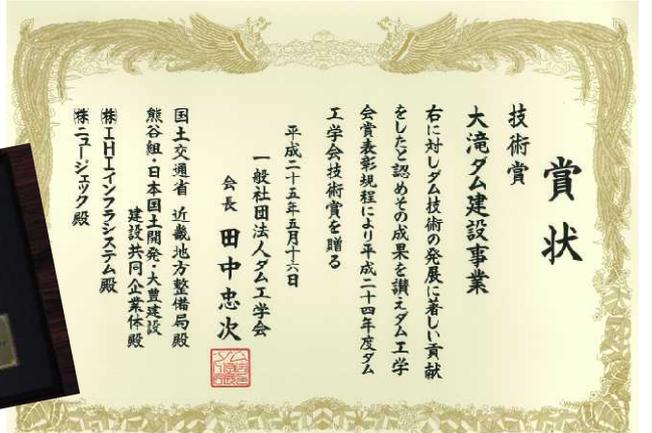
地元住民と専門家を含む約1,100人のアンケート調査を反映し「ダムの上端に連続的なアーチを施したデザイン」としました。



表彰式



賞状と盾をいただきました。



大滝ダムは移転補償戸数が多かったことや、1回目の試験湛水時に地すべりが発生し対策工事後に再度試験湛水を実施したことなど、幾多の苦難を乗り越えて平成24年度末に竣工しました。

改めて、地権者の皆様をはじめ、半世紀もの永きにわたり大滝ダムの工事や調査などに関係した全ての皆様に深く感謝申し上げます。

紀の川ダム統管理事務所は、大滝ダム・猿谷ダムを適切に管理・操作し、今後とも地域の期待に応えるべく努力して参りますので、引き続きご支援をお願いします。



平成25年5月
国土交通省 近畿地方整備局
紀の川ダム統管理事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀の川ダム統管理事務所
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681
TEL 0747-25-3013